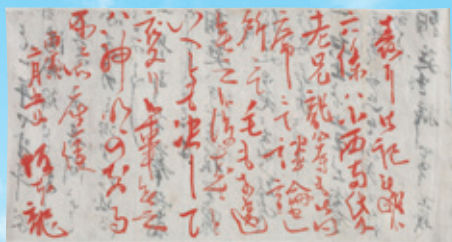


令和3年11月15日、 高知県立坂本龍馬記念館 開館30周年

■記念事業ラインナップ *詳しくは裏面をご覧ください。

- 特別展示 宮内庁書陵部所蔵「薩長同盟裏書」等、龍馬真筆書簡10点展示(10月9日~11月21日)



- 特別展「龍馬と北の大地」展

第1部「蝦夷地へのまなざし—龍馬と幕末の志士」では
国指定重要文化財の資料「新板蝦夷地道中寿五六」などのほか、
龍馬真筆書簡を4点(高知県初公開含む)を展示(10月5日~12月3日)



重要文化財「新板蝦夷地道中寿五六」
(松浦武四郎記念館所蔵)

- 記念シンポジウムでは土屋勝裕さん(NHK大河ドラマ「龍馬伝」プロデューサー)、
藤川球児さん(関西高知スポーツ観光大使)がご登壇(11月13日)



土屋勝裕さん



藤川球児さん

- 「龍馬まつりin記念館」では長宗我部鉄砲隊が登場(11月14日)



- 「龍馬まつり」(11月14日)、開館記念日(11月15日)は入館無料日

 高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015



高知県立坂本龍馬記念館

検索

開館時間: 9:00~17:00(最終入館16:30)

入館料: 一般700円(20名以上団体料金560円)/高校生以下無料/身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・
被爆者健康手帳所持者とその介護者1名、高知県・高知市の長寿手帳所持者は無料

高知県立坂本龍馬記念館 開館30周年記念事業ラインナップ

平成元（1991）年11月15日、多くの方のご尽力により当館は開館いたしました。

その後、博物館仕様の新館を増築した平成30（2018）年のリニューアルオープンを経て、本年11月15日に開館30周年を迎えます。

開館30周年記念の特別展示がすべて揃う10月9日から開館記念日の11月15日までの記念の企画展やイベントをご紹介します。

特別展示 宮内庁書陵部所蔵龍馬真筆書簡展示

会期 10月9日（土）～11月21日（日）

新しい局面へと時代が動いた第一歩ともいえる「薩長同盟」。その「歴史を裏づける記念碑的な書簡」（宮地佐一郎著『龍馬の手紙』講談社学術文庫、より）と言われる「薩長同盟裏書」の真物を特別展示します。

あわせて、宮内庁書陵部所蔵の木戸孝允らにあてた龍馬の真筆書簡、計10点を展示します。

特別展「龍馬と北の大地」第1部「蝦夷地へのまなざし—龍馬と幕末の志士」

会期 10月5日（火）～12月3日（金）

龍馬は、“新国家”構想のひとつとして蝦夷地開拓計画を持っていた。

本展では、龍馬の先人となる、幕末随一の「蝦夷地通」で北海道の名付け親となる松浦武四郎と、龍馬に蝦夷地の可能性を伝えたと言われる土佐藩の志士・北添佶磨の二人を紹介します。加えて、書簡に記された龍馬自身の言葉に注目し、龍馬の蝦夷地への思いに迫ります。

高知初展示となる「河田左久馬宛坂本龍馬書簡 慶応3年2月14日」（個人所蔵・鳥取県立博物館寄託）はじめ、龍馬真筆書簡も4点展示される。

また、松浦武四郎をより深く知っていただくための関連企画を、本館2階「海に見える・ぎゅらりい」で開催。武四郎が作成した北海道の大判地図や畳一畳分の書斎「一畳敷」など、武四郎を追体験できる展示をお楽しみいただきます。

記念シンポジウム「龍馬の魅力」

日時 11月13日（土）18:00開演 **場所** ザ・クラウンパレス高知新阪急「花の間」

第1部 講演：講師：土屋勝裕氏（NHK編成局編成センター副部長 NHK大河ドラマ「龍馬伝」プロデューサー）

第2部 鼎談：土屋勝裕氏・藤川球児氏（関西高知スポーツ観光大使令和2年「龍馬賞」受賞、元阪神タイガース投手）
三浦夏樹（当館学芸員）、司会：谷本美尋（エフエム高知）

NHK大河ドラマ「龍馬伝」プロデューサー土屋勝裕さんと令和2年度龍馬賞を受賞され、元阪神タイガース・関西高知スポーツ観光大使の藤川球児さんをお招きし、今なお色あせない龍馬の魅力について存分に語っていただきます。

定員：200名（要事前申込・先着順）

申込方法：電話・FAX・メール・ホームページの申込フォームからお申し込みください。

FAX・メールの場合はお名前・ご住所・ご連絡先（お電話番号）をお書きください。

龍馬まつりin記念館 **入館無料**

日時 11月14日（日）

坂本龍馬の誕生日（11月15日）に近い日曜日に毎年開催する「龍馬まつりin桂浜」に合わせ、当館内外でも多彩なイベントを開催します。この日は入館無料です。

主なイベント *予定

● 長宗我部鉄砲隊 公開訓練（装束着用） ● 居合術披露 ● 館内クイズラリー 等

開館記念日 **入館無料**

日時 11月15日（月）